

## 2019 国際経験プログラム

令和元年 11 月 23 日（土）～11 月 24 日（日）、筑波大学に御協力いただき、京都きつず 6 期生が国際経験プログラムを実施しました。

【1 日目】11 月 23 日（土）

### ○出発

保護者の方々に見守られる中、筑波大学に向けて出発しました。これからどんなプログラムが待っているのか、楽しみと不安が入り混じる中、元気よく出発です。



### ○筑波大学に到着

午後のプログラムに向け、まずは昼食です。たくさん食べて昼から頑張ります。



### ○プログラム①大学施設見学

筑波大学副学長の清水 諭氏が体育施設を中心に施設の紹介をしてくれました。筑波大学の歴史や筑波大学から世界に羽ばたいている選手などの話に、きつずたちも興味津々です。最後は、バスケットボール専門体育館の見学です。驚きのゴールの数にきつずたちもびっくりした様子でした。





### ○プログラム②オリンピックについての授業

講師のLee（リー）先生からスポーツマネジメントについて学びました。オリンピックなど様々な大会で素晴らしい活躍をする選手の裏には、たくさんの人が支えていることを学びました。



### ○プログラム③TGfU (Teaching Games For Understanding) ※理解を深めるためゲーム形式で学ばせる方法論

Musah（ムサ）さんなど4名の講師によるトレーニングです。英語での自己紹介やトレーニングの説明で、最初はキョロキョロと周りの様子を確認するきつずたちでしたが、講師の方々に体全体を使って説明し盛り上げていただき、きつずたちは笑顔いっぱいスポーツを楽しむことができました。また、「Respect（相手を尊重する）, Fair For All（フェアプレー）, Fun（楽しむ）」の大切さも学ぶことができました。



### ○宿舎に到着

筑波ふれあいの里に到着し、1日目のプログラムが終了しました。  
美味しいご飯をいっぱい食べて、明日も頑張ります。



【2日目】11月24日（日）

○出発

朝の散歩は雨のため残念ながら中止。部屋でストレッチとなりました。朝からしっかりご飯を食べて、お世話になった宿舎の方にお礼をして、再び筑波大学に向かいました。



○プログラム④O V E P（Olympic Values Education Program：オリンピック価値教育）

オリンピックの酒井麻里子（アーティスティックスイミング）さんからは、ロンドンオリンピックで経験したことについて聞かせていただきました。まずは英語で一人ひとり自己紹介。慣れてきたのか積極的に発言していました。オリンピックの素晴らしさを伝えていただき、きつたちも目を輝かせて聞いていました。





### ○プログラム⑤Medal for you (メダルフォーユー)

自分の価値観を込めたメダルを作成しました。完成後はメダルの意味について全員の前で発表をしました。それぞれが個性的で素敵なメダルでした。最後は全員で記念写真を撮り、国際経験プログラムの全日程が終了しました。



2日間、英語を主体とした国際経験プログラムを経験し、国際舞台で活躍できる国際感覚を身につけ、京都を世界に発信し、グローバルに行動できる京都きっずになってほしいと思います。

御協力いただいた筑波大学の関係の皆様、国際スポーツアカデミー（TIAS）の皆様ありがとうございました。